

女性白書2020

ジェンダー不平等を超える 「北京+25」

北京女性会議から25年、ジェンダー平等をめざす世界の取り組みは、様々な困難のなかでも一定の成果をあげてきましたが、日本は依然として「ジェンダー不平等社会」。

「コロナ危機」は弱い立場の人々を直撃し、新自由主義社会の諸矛盾やさまざまな差別の存在をあぶり出しました。

本書は「北京から25年」の現状と課題を分析し、「コロナ後」の社会のあり方を問う内容です。ジェンダー平等をめざす運動の中でご活用ください。



【総論】

北京会議から「アフターコロナ」へ

—「ジェンダー平等停滞国」からの脱却

北京から25年：ジェンダー関連の国内法の展開と課題

三成美保

浅倉むつ子

【各論】

労働法制の規制緩和と労働におけるジェンダー平等

人権としての社会保障構築に向けて

性暴力・ハラスメント—世界と日本

性教育の現状と課題

ジェンダー平等と右翼的潮流

竹信三恵子

芝田英昭

伊藤和子

良 香織

山口智美

最新資料満載！ すぐ役立ちます

- ★「北京+25」政治宣言(国連)
- ★国連女性機関事務局長声明「陰のパンデミック」
- ★国連「政策概要：新型コロナウイルスの女性への影響」
- ★国民年金法等一部改正法案・修正案要綱
- ★雇用保険法等の一部改正法案要綱

編集 日本婦人団体連合会

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

Tel 03-3401-6147

fax 03-5474-5585

発行 ほるぷ出版

★『女性白書2020』3300円(+消費税)10冊以上送料無料・割引有

(送料は2冊まで167円、3冊以上は実費)

申込書

『女性白書2020』

冊

送付先住所 〒

お名前

☎

fax